

財政状況の公表

平成30年度
上半期(4月～9月)

一般会計予算 35.6% を執行

海士町では毎年7月と11月の2回、町民の皆さんに町政に対する理解を深めて頂くため財政状況を公表しています。今回は平成30年度上半期(4月1日～9月30日)の一般会計についてお知らせします。(財政課)

1. 予算の執行状況

【歳入】 (単位:千円)

項 別	予算現額 (A)	収入済額 4月～9月 (B)	収入率 (%) B/A
町税	204,015	103,350	50.7
地方譲与税	20,708	5,525	26.7
利子割交付金	621	349	56.2
配当割交付金	777	179	23.0
株式等譲渡所得割交付金	884	0	0.0
地方消費税交付金	42,336	24,319	57.4
自動車取得税交付金	3,662	1,167	31.9
地方特例交付金	100	53	53.0
地方交付税	2,597,880	1,554,545	59.8
交通安全対策特別交付金	1	0	0.0
分担金及び負担金	58,465	24,026	41.1
使用料及び手数料	114,393	41,211	36.0
国庫支出金	750,634	64,660	8.6
県支出金	356,221	105,981	29.8
財産収入	23,398	4,559	19.5
寄付金	35,001	8,666	24.8
繰入金	39,506	0	0.0
繰越金	69,086	69,085	100.0
諸収入	275,710	43,086	15.6
町債	2,005,267	0	0.0
歳入合計	6,598,665	2,050,761	31.1

【歳出】 (単位:千円)

項 別	予算現額 (A)	支出済額 4月～9月 (B)	執行率 (%) B/A
議会費	51,016	26,923	52.8
総務費	708,671	316,026	44.6
民生費	591,575	268,950	45.5
衛生費	605,408	314,089	51.9
労働費	25	0	0.0
農林水産業費	1,270,696	393,526	31.0
商工費	991,986	154,187	15.5
土木費	369,718	43,969	11.9
消防費	358,698	157,970	44.0
教育費	388,263	154,936	39.9
災害復旧費	20,004	0	0.0
公債費	1,055,854	518,653	49.1
諸支出金	176,751	0	0.0
予備費	10,000	0	0.0
歳出合計	6,598,665	2,349,229	35.6

予算現額とは、当初予算に6月、9月補正予算と29年度からの繰越予算を合算した額です。
 事業の財源である歳入の町債の収入率が0%になっているのは、事業の実績により年度後半に収納されるためです。また、歳出も事業の完了後に支出されることから、毎年、下半期に集中する傾向にあります。

2. 住民の負担の概況(税金)

(単位:円)

税金	予算額	4月～9月收入額	平均負担額
町民税(個人)	91,803,000	34,621,468	15,086
町民税(法人)	13,030,000	6,600,200	113,797
固定資産税	69,876,000	44,913,500	19,570
軽自動車税	10,587,000	10,212,200	4,450
たばこ税	17,069,000	7,002,272	3,051
入湯税	1,650,000	0	0

※ 平均負担額:海士町住民登録人口 2,295 人による平均値です。また、町民税(法人)については、58事業所による平均値です。(いずれも平成30年9月30日現在)

軽自動車台数(参考)

原動機付自転車	252台
自動二輪車	6台
軽自動車	1,349台
農耕作業用自動車	90台
小型特殊車	33台
二輪の小型自動車	4台
合計	1,734台

※平成30年9月30日現在の台数に軽自動車税が賦課されています。

3. 財産及び地方債の現在高

【財産】

○土地及び建物 (単位:㎡)

区 分	面 積
土 地	1,802,897
建 物	104,120

○有価証券 (単位:円)

名 称	金 額
株券(山陰中央新報社)	150,000

【地方債の現在高】

○地方債 (単位:円)

借入先	現在高
政府資金	6,772,581,637
地方公共団体金融機構	27,355,307
銀行	486,219,500
その他の金融機関	587,548,280
その他(島根県)	8,879,485
合 計	7,882,584,209

○基金の状況 (単位:円)

名 称	積 立 金
財政調整基金	282,737,091
減債基金	432,222,543
歴史文化遺産継承基金	5,032,781
土地開発基金	41,535,145
人材育成基金	34,984,621
福祉基金	43,353,014
水と土保全基金	6,365,719
中山間地域活性化推進基金	9,617,704
宿泊施設整備運営基金	46,245,343
ふるさとづくり寄付基金	35,363,175
過疎地域自立促進基金	15,755
地域雇用創出推進基金	77,915,999
隠岐島前病院整備基金	904,683
再生可能エネルギー基金	119,477
島前研修交流センター整備基金	35,596,527
庁舎建設基金	80,021,892
合 計	1,132,031,469

海士町役場からのお知らせ

職員等人事異動について (平成30年10月1日付)

採用	野村 亜矢子	海士歯科診療所、歯科衛生士
出向	中川 実	教育委員会、教育総務課長
昇任	上村 安史	住民生活課長
昇任	藤田 諭	財政課長
配置換	南浦 択次	財政課
配置換	渡辺 絢香	財政課

10月1日付の職員配置表を P12~13に掲載しております

みんなでしゃばらん会

A 年内に、商工会青年部や教育関係者との「ミニしゃばらん会」をやる予定です。そのほか、一部の地区からは「集落の意見を聞いてほしい」とのお声がけをいただいております。有り難い限りです。

「ミニ」を重ねたのちに、時機をみてオール海士での「しゃばらん会」を併行して立ち上げ、参加した人から仲間を呼び、共に育ち議論が深まっていくような会、海士町をしゃばる力にしていきたいと考えています。

Q これから、どうしゃばっていきくんですか？

みんなでしゃばらん会 はじまっております

大江町長が就任時に公約で掲げた、「みんなでしゃばらん会」の立ち上げに向けた活動がじわじわと始まっています。

A 先を急ぐのではなくまず足元を見つめ、海士町のまちづくりは今どうなっているのか、これまでの施策の評価と検証をしつかりやったうえで次に進みたいという想いがあります。現状を正しく把握し、町の方向性を見極めていくためには、現場の目線が必要であり、まちづくりに関心がある多くの方のご意見を吸い上げ、議論を交わしたい。そのための対話の場、それが「しゃばらん会」です。

Q 町長！しゃばらん会って何ですか？



目指すのは、共にしゃばるまちづくりです！

町長 大江和彦

Q ミニしゃばらん会があるって噂が。

A はい、あります。「みんなでしゃばらん会」への準備段階として、ご意見を聞くことを重視した小規模な「ミニしゃばらん会」を始めています。

これまでに、医療関係者、福祉団体、商工会、観光協会、女性の会、第一次産業関係者、土木・建築設備関係者の皆さんと「ミニしゃばらん会」の場をもち、産業畑が長かった私がこれまで十分には分かっていなかった各業界の現場というものを、肌で感じることができました。

参加した皆さんからは、「直接話しが出来て嬉しい」「定期的にやってほしい」といったご感想をいただいております。